



## 2018 年 薬膳の旅

去る5月25日（木）～5月30日（水）、6泊7日の日程で、中国・北京にて国際薬膳師（士）・国際薬膳調理師資格証書授与式を含む研修旅行を催行いたしました。

今回は計15名が参加し、本年度の国際薬膳師（士）・国際薬膳調理師資格証書授与式その他、日中薬膳学術交流会、江西中医薬大学での交流会・薬膳講座の受講、樟樹の中薬市場見学などを通じて、本場の中医学に直接触れていただきました。南昌市内や世界文化遺産・廬山の観光では貴重な体験ができ、行く先々で様々な中国料理を味わえます。

また、研修旅行では同期生という「横」の繋がり以外の、歴代卒業生との「縦」の繋がりを結ぶ貴重な機会にもなっています。帰国後にも交流を深め、情報交換や気軽に食事会をしたりと薬膳の仲間ができたことと喜びの声が届いています。



証書授与式  
日中薬膳学術交流会  
頤和園などでの食事会



授与式と併せて催された薬膳学術交流会では、日本と中国双方の代表者が講演・論文発表を行いました。

夜は中国薬膳研究会の教授にご案内いただいた老北京（昔からの北京風）料理を味わいに！

大皿料理の迫力もあり、所狭しとテーブルに並ぶ本場の食に胸いっぱい…お腹もいっぱいに満たされました♪





## 世界文化遺産「廬山」

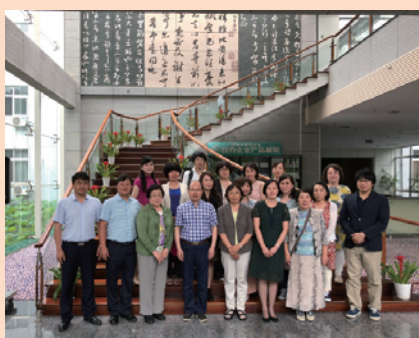


生憎の雨で迎えた廬山観光でしたが、霞がかった景色はまるで水墨画のような美しさ。登山中は降っていた雨も登り切った時には止んで、霧も晴れていきました。雄大な風景とともに旅の友との絆も心に刻まれました。

## 江西中医薬大学の講義 と 薬草園（キャンパス）見学



大学では、午前・午後に分けて「薬膳の歴史」・「弁証施膳の考え方」、「中薬砲製」について教えていただきました。緑豊かな植物園はまわり切れないほどの広さで、校舎にはたくさんの中薬標本がある展示室もありました。大学食堂で食べた薬膳料理の豪華で美味しいこと！最後に大学の記念バッチを頂きました♪







大学内で振る舞われた薬膳料理の数々に圧倒されました。盛り付けの美しさに感激しきり！日本からきた私たちをこんなにも歓迎していただけて嬉しかったです。

旅の締めくくりに訪れたのは「薬都・樟樹」の中薬市場。市場という言葉のイメージとは違った静かな場所で、店先にも店内にも大袋に詰められた中薬が並んでいました。ここにある中薬が世界中へと送られていくというのは感慨深いものでした。『薬不到樟樹不靈、方不到樟樹不全。- 樟樹から来ない薬は効かない、樟樹から来ない方は完全ではない -』このことわざをしみじみと感じます。

